

広報とうかい

平成29年
2017年
9/15
No.1116



9月18日は敬老の日 ～渡内保育園子どもまつり 高齢者の方との交流～

主な内容

- 特集「地域包括ケアシステム」・・・ 2～6
- 新小学1年生の保護者の方へ・・・ 12
- 嚶鳴フォーラム in ひた・・・ 7
- カメラ見て歩き・・・ 18～19
- 尾張横須賀まつり・大田まつりなど・・・ 8～10
- お知らせコーナー・・・ 21～29

発行 ■ 東海市役所 (〒476-8601 愛知県東海市中央町一丁目1番地) 毎月1日・15日 編集 ■ 情報課

スポーツ推進委員だより

～いきいき元気 はずむスポーツ～



スポーツ推進委員は、誰でも気軽に楽しめるスポーツの紹介や、市民の体力向上、健康の維持・促進を図ることなどを目的に、皆さんのお手伝いをします。
広報とうかい15日号の裏表紙では、各地域のスポーツ推進委員と、ニュースポーツなどを紹介します。

スポーツ推進委員紹介

スポーツ推進委員～横須賀地区～ 安井悦子委員、平井聡士委員



▲左から安井委員、平井委員

【主な活動】

■コミュニティ運動会の企画運営・協力(夏)

市民体育館を利用した屋内型運動会で、今年で6年目となりました。毎年、1,000人近くの地域の皆さんに参加いただき、盛大に開催しています。

■コミュニティスポーツ大会の企画運営・協力(秋)

ニュースポーツのスポーツ大会を開催。ここ数年は「囲碁ボール」を実施し、気軽に楽しみながら、白熱した試合が繰り広げられています。

コミュニティの事務局や地域の方と協力し、皆さんに楽しく身体を動かしてもらえようという行事を目指しています。ぜひ、ご参加ください。

ニュースポーツ②・大会紹介

囲碁ボール



ゴルフのパターを打つ感覚で行う五目並べです。小スペースでも行えて、ルールも簡単。子どもから高齢者まで、誰でもできるニュースポーツです。

●遊び方

2チームに分かれ、専用マットのへこみに向かって、白と黒のボールを木製のスティックで交互に打ちます。持ち玉は10個ずつで、へこみに入ったボールの数で得点を競います。



▲囲碁ボールの道具

開催します！ファミリドッジボール大会

10月29日(日)に市民体育館で「第13回ファミリドッジボール大会」を開催します。子ども会やスポーツ少年団など、お友だちとチームを作って、参加してみませんか。詳しくは、広報とうかい9月1日号23ページをご覧ください。



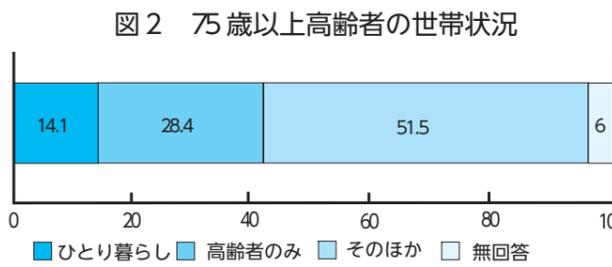
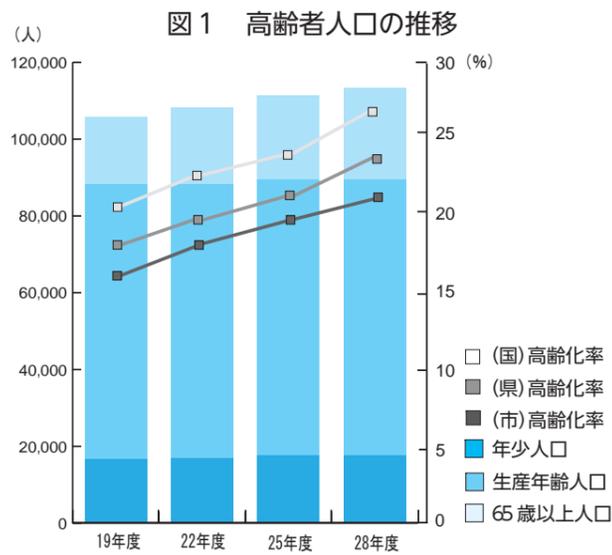
詳しくは、スポーツ推進委員会（教育委員会スポーツ課内）へ。

世帯と人口

9月1日現在 登録人口	人	114,454人
(前月比 - 29人)		
男	59,909人	(前月比 - 32人)
女	54,545人	(前月比 + 3人)
世帯数	49,768世帯	(寮は1人1世帯)
(前月比 - 32世帯)		

敬老の日には、感謝の気持ちを伝え、みんなで笑顔になりませんか。
さて、市では0歳から100歳までみんなが支えあうまちづくりを目指し「地域包括ケアシステム」を推進しています。2～6ページに特集を掲載していますので、ぜひ、ご覧ください。
9月も半ば、暦の上ではまもなく秋分を迎えます。涼しい日も増え季節の移ろいを感じられるようになってきましたね。
9月の祝日といえば、敬老の日。今回の表紙は、渡内保育園で行われた「子どもまつり」での園児と高齢者の方の交流の様子です。
この日、渡内シルバークラブの会員が園を訪れ、お土産さんごをとおして園児たちと交流しました。園児たちは最初は少し緊張していましたが、お店を回っているうちに遊びに夢中になると笑い声をあげ、お祭りは大にぎわいになりました。
参加した渡内シルバークラブ会員 近藤一成さん(70歳)は「今日はとても楽しかったです。子どもと一緒にいると自然と笑顔になって、元氣になりますね」と笑顔で話していました。

編集雑記



高齢者を取り巻く現状

■高齢者人口の推移

本市は、若い世代の転入が多く出生率も全国平均を上回っているため、高齢化率は、全国に比べて低いものの、年々上昇しています(図1)。今後、団塊の世代が75歳を迎える2025年や、団塊ジュニアが65歳を迎える2040年前後は高齢化のピークを迎えるとみられています。

■75歳以上高齢者の世帯

本市の高齢者の世帯状況は、75歳以上の方がいる世帯のうち、高齢者のみの世帯が42.5%となっ

ています(図2)。「ひとり暮らし」と「高齢者のみ」を合わせたもの。

■取り組むべき課題

ひとり暮らし高齢者や高齢者のみの世帯の孤立化、生活困窮・認知症高齢者の増加なども深刻化しており、地域のネットワークづくりに取り組むことが最優先の課題となっています。

地域包括ケア推進計画

地域包括ケアでは、障害者や子どもなども含めた地域住民全員が、共に支えあう存在とと考えています。そこで、「市民ひとりひとりのしあわせと、ふつうの暮らしを

みんなで作る地域共生社会

東海市地域包括ケア推進会議会長
日本福祉大学社会福祉学部
社会福祉学科 原田正樹教授

現在、国では、「我が事・丸ごと」地域共生社会の実現に向けて、検討をしています。

今までの「児童」「障害者」「高齢者」といった分野の縦割りは、さまざまな弊害を生んでいます。共に生きる地域づくり(地域共生社会)を進めていくためには、行政や関係者だけでなく、市民の皆さんと「協働」しながら進めていくことが重要です。



それを先駆的に目指している東海市の取り組みに期待しています。

(次ページへ続く)

【特集】0歳から100歳までみんなで支えあうまちづくり

地域包括ケアシステム

9月18日は敬老の日。本市の65歳以上の方は約25,500人で、年々増加しています。そこで市では、0歳から100歳まで地域住民みんながいきいきと暮らしていけるよう、「東海市地域包括ケア推進計画」を29年3月に策定しました。

今回の特集では、子どもから大人まで地域の皆さんが、それぞれの役割を持ち、共に支えあう地域社会について考えます。

詳しくは、しあわせ村高齢者支援課へ。

地域をみんなで見よう

手代ヶ丘
地域支えあい会
小関成明さん



手代ヶ丘地域支えあい会では、お互いが知恵や経験を出し合いながら、5年前から見守り活動をしています。具体的には週に1回の訪問活動として、住民それぞれにあった声掛けを実施し、また最近では、家から出てこれない方のため、おしゃべり会を月1回開催しています。

活動を重ねていくうちに、私たちの活動自体が、地域へのアピールとなり、自然とお互いが見守るという関係が築けるようになってきました。

私たちだけでなく、子どもたちや若い人も取り込み、「お互いに見ながら見られながら」という地域作りを一番大切にしています。

一地域住民として支える側へ

さつき福祉会では、今年から東海市の基幹相談支援センターとして、障害者の方の相談支援を行なっています。

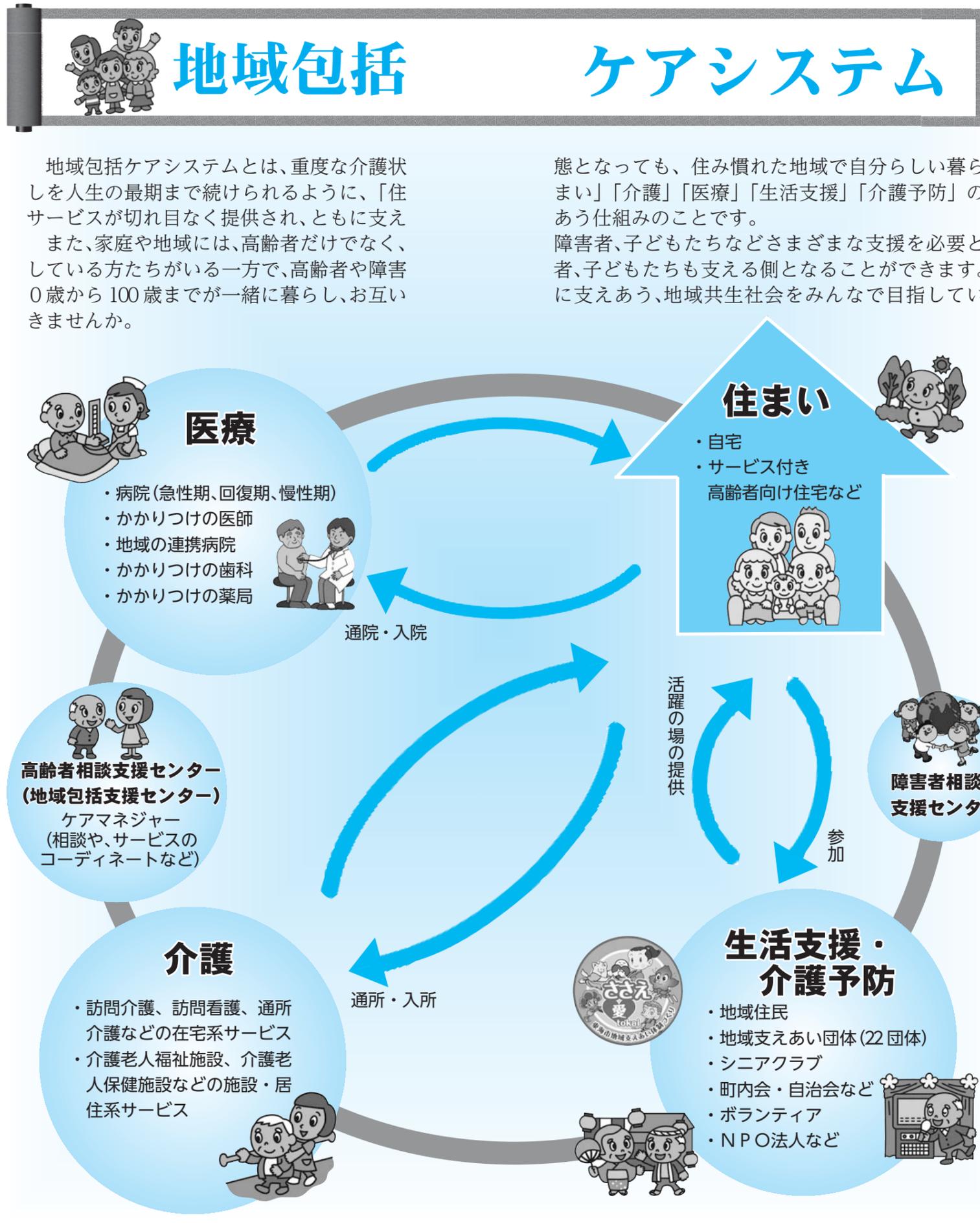
地域包括ケアシステム構築に向けて、参画してから、まず実感したのは障害への理解と、障害の有無に関係なく、障害のある方も地域の住人であることへの認知がまだまだだということ。これまで、障害者はどちらかという、「支援を受ける側」になりがちでしたが、例えばひとり暮らしのお宅の草取りをするなど、得意分野を生かした役割を持つことで「支える側」として活躍できることを地域の人たちにも知ってもらえるよう、発信していきたいです。

社会福祉法人
さつき福祉会
障害者相談支援センター
岩木直之さん



ケアシステム

態となっても、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けられるように、「住サービスが切れ目なく提供され、ともに支えまた、家庭や地域には、高齢者だけでなく、している方たちがいる一方で、高齢者や障害0歳から100歳までが一緒に暮らし、お互いきませんか。



地域包括ケアシステムとは、重度な介護状しを人生の最期まで続けられるように、「住サービスが切れ目なく提供され、ともに支えまた、家庭や地域には、高齢者だけでなく、している方たちがいる一方で、高齢者や障害0歳から100歳までが一緒に暮らし、お互いきませんか。

かかりつけ医をもちましょう



東海市医師会
久野 一典さん
在宅医療
サポートセンター
菊池 玲子さん

医師会では、27年度から在宅医療サポートセンターを設けています。医療職、訪問看護師、ケアマネジャー、介護施設関係者、行政が連携をスムーズに行うため、一緒に会議を行なっているほか、専門職及び市民向けに講演会も開催しています。

現在、在宅療養中に入院治療が必要になった場合、急性期は公立西知多総合病院が、慢性疾患の悪化や療養が長引く場合には小嶋病院が受け入れています。介護者の負担を軽くするための、短期間のレスパイト入院も可能です。このように患者さんや介護者の状況に応じて適切な医療が受けられるように各機関の連携を図っています。9月からは在宅医療の相談窓口も開設していますので、気軽にご利用ください。

患者さんはかかりつけの医療機関を持ち、元氣なときから、どんな人生の最期を迎えたいか考えることも大切だと思います。

介護疲れしていませんか

認知症の人と家族の会では、認知症介護者交流会やジェントルマンの会、認知症電話相談、家族支援プログラム、ケアラズカフェなどを開催しています。

認知症というと、ご本人への支援に目が向きがちですが、介護者であるご家族を支えてあげないとうまくいかないことが多いです。介護の仕方が分からなくて、虐待や介護うつが増えていきます。ご家族が混乱するとご本人も困惑してしまいますが、ゆとりをもつことで、お互いの関係も安定します。

私たちのような団体を上手に活用していただき、お互い情報交換をしながら、地域で連携して、認知症の方とその家族も支えていきたいですね。



認知症の人と家族の会・
愛知県支部
尾之内直美さん

（次ページへ続く）

お気軽にご利用ください

相談窓口



高齢者ご本人はもちろん、ご家族や身近な方（在宅医療サポートセンターは医療・介護従事者の方も可）からの相談も受け付けていますので、お気軽にご相談ください。

詳しくは、各問い合わせ先へ。

相談先	受付時間	内容	問い合わせ先
高齢者相談支援センター (東海包括支援センター)	月～金曜日(祝日、12月29日～1月3日を除く) 午前8時30分～午後5時15分	主任ケアマネジャー、保健師、社会福祉士などの専門職が介護や日常生活などの総合的な相談・支援	荒尾町西廻間2-1(しあわせ村内) (電話052-689-1606)
高齢者相談支援センター (東海包括支援センター分室)			加木屋町南鹿持27-1(加木屋デイサービスセンター内) (電話0562-31-3312)
しあわせ村健康推進課		介護予防や健康づくりに関すること	荒尾町西廻間2-1(しあわせ村内) (電話052-689-1600)
しあわせ村高齢者支援課		高齢者に関わる相談や公的機関・地域の関係者とのネットワークづくりなど	
市役所社会福祉課(1階)		障害者や生活困窮者に関わる相談や、公的機関・地域の関係者とのネットワークづくりなど	中央町1-1 (電話052-603-2211、0562-33-1111)
【新規】東海市医師会在宅医療サポートセンター	月～金曜日(祝日、12月29日～1月3日を除く) 午前10時～午後4時	在宅医療に関すること ・通院が難しくなり往診をしてくれる医師を探している ・最期まで自宅で過ごしたい、最期まで自宅でみてあげたい ・医療処置(点滴、吸引、胃ろう)などを受けながら自宅療養はできるかなど	東海市医師会在宅医療サポートセンター (相談専用電話090-4403-7216)
認知症介護電話相談	月～金曜日(祝日、12月29日～1月3日を除く) 午前10時～午後4時	認知症の総合的な相談・支援	認知症のひとと家族の会 (相談専用電話0562-31-1911)
ケアラズカフェ <small>ひなたけ</small> 「日向家」 (観光物産プラザ内)	毎週土・日曜日 午前10時30分～午後3時	認知症介護個別相談、認知症介護者交流会、家族支援プログラムなど	
障害者相談支援センター (荒尾事業所)	月～金曜日(祝日、12月29日～1月3日を除く) 午前8時30分～午後5時15分	障害者の暮らしや、障害福祉サービス利用、仕事や医療など専門機関に関する事など	荒尾町油田48-7 (電話052-613-8121)
障害者相談支援センター (元浜事業所)			元浜町10 (電話0562-57-0302)

相談先がわからないときに
ご利用ください

まるごと相談受付票

福祉に関係することで、自分のこと、近所のこと、地域のことが気になるけれど、どこに相談すればいいかわからない。

そんなときは、地区公民館・市民館に設置してある、「まるごと相談受付票」をご利用いただくか、しあわせ村高齢者支援課または市役所社会福祉課(1階)にお越しください。

なお、相談内容は、相談者の了解なしに情報共有することはなく、秘密は守られます。

詳しくは、高齢者支援課または社会福祉課へ。

嚶鳴フォーラム in ひた

ふるさとの先人を、
まちづくり、人づくり、
心そだてに生かす

◆ 嚶鳴フォーラムとは…

江戸時代の儒学者である細井平洲先生の教えを伝えるため、さまざまな事業を展開しています。

このような取り組みを全国へ情報発信する場として、平成19年に本市の呼びかけで「嚶鳴フォーラム」が始まりました。

本年は本市を始め、ふるさとの先人の教えを現代に生かしている全国の自治体が大分県日田市に集い、歴史から「まちづくり、人づくり、心そだて」を学びます。

◆ 嚶鳴フォーラム in ひた (記念対談)

- とき 11月11日(土) 午前10時15分～11時30分
- ところ 日田市民文化会館(大分県)
- 内容 「先哲に学ぶ～歴史が現代に語りかけるものとは～」をテーマとした童門冬二さん(作家・平洲記念館名誉館長・嚶鳴広場顧問)と直木賞作家で廣瀬淡窓を題材とした小説「霖雨」の作者である葉室麟さんの2人の作家による対談
- 参加料 無料

◆ 参加者募集! 嚶鳴フォーラム in ひたツアー



▲ 咸宜園跡



▲ 三隈川の屋形船



▲ 日田天領まつり



▲ 豆田地区の建造物群

九州北部豪雨で被災した日田市を応援するとともに、日田市ではどのようにふるさとの先人の教えを生かしているか、歴史を学びに行きませんか。

嚶鳴フォーラムはもちろんのこと、国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されている豆田地区を中心に開催される「日田天領まつり」にも参加できます。

● とき 11月10日(金)～12日(日)

● 行程(予定)

◎ 10日…午前8時に中部国際空港を出発→福岡空港からバスで日田市へ→咸宜小学校や日本遺産に認定された「咸宜園跡」などを見学→ふるさと先人交流会(三隈川の「屋形船」での食事)に参加

◎ 11日…記念対談に参加→日田天領まつりに参加→各自夕食→日田天領まつりの夜のイベント「千年あかり」に参加

◎ 12日…バスで日田市内見学(日田祇園山鉾会館→日田天領水元気の駅→いいちこ日田蒸留所→大原八幡宮)→昼食→バスで福岡空港へ→中部国際空港に午後6時到着

● 対象者 市内在住・在勤・在学者

● 参加料 1人65,500円(宿泊は、和室4人～5人1室、2人1室利用の場合は6,480円増)

● 定員 25人(先着順)

● 申し込み 9月15日(金)から10月6日(金)までに教育委員会社会教育課(6階)へ。電話でも受け付けます

◆ ツアーならではの魅力

◆ 交流する…

三隈川の屋形船にて開催される、ふるさと先人交流会に参加して嚶鳴フォーラム参加者、日田市民まちづくりグループの皆さんと交流できます。

◆ 体感する…

日本遺産の咸宜園跡、ユネスコ無形文化遺産の日田祇園山鉾、日田温泉などを体感できます。

◆ ツアー募集と同時開催「ひた」の魅力展

嚶鳴フォーラム in ひたツアーの募集に合わせ、日田市の先人である廣瀬淡窓と日本遺産「咸宜園跡」などを紹介する「ひた」の魅力展を開催します。

ツアーを先取りすることができますので、ぜひ、お越しください。

● とき 9月15日(金)～10月8日(日)

● ところ 芸術劇場嚶鳴広場(2階)

いずれも詳しくは、社会教育課へ。

9月30日(土)・10月1日(日)

●問合せ先
大田まつり保存会
〔(株)扶桑産商内・
電話0562-32-1536〕

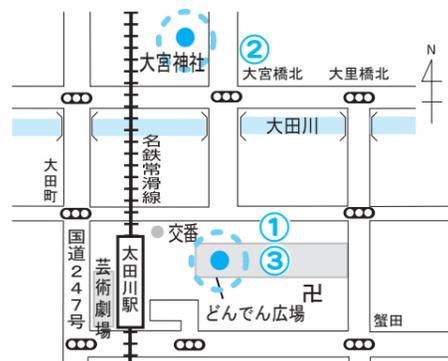


今年も 祭は どんでん やかに でにぎ

秋を告げる伝統的なお祭りが、今年も盛文化財の山車が町内を練り歩き、からくを湧かせます。紙吹雪が舞う中、後輪を軸横須賀)「どんでん(大田)」で、お祭りは

大に繰り広げられます。り人形の華麗な演技が市内外から訪れる人々に山車を回転させる勇壮な「どんでん(尾張最高潮に達します。皆さん、ぜひお出かけく

みどころマップ



- ① 30日・午後1時30分～4時10分
からくり人形、小学生お囃子発表会、四協どんでん披露
- ② 1日・午前9時15分～正午
からくり人形、四協どんでん披露、もち投げ
- ③ 1日・午後4時45分～8時15分
四協どんでん披露、提灯まつり

みどころマップ



- ① 23日・午後2時20分～3時20分
山車4輛揃え、年少お囃子コンクール
- ② 24日・午前11時30分～
からくり人形の奉納(夜まつりは午後6時頃から開催)
- ③ 24日・午後3時30分～5時30分
からくり人形、大どんでん披露

9月23日(土)・24日(日)

●問合せ先
尾張横須賀まつり保存会
〔(株)服部冷暖房内・
電話0562-33-0933〕



ご応募ください
尾張横須賀まつり
本田まつり
写真コンクール

●題材
今回の尾張横須賀まつり・大田まつりに関するもの
●応募規定
未発表のもの。大きさは、四ツ切(白黒、カラー、ワイド四ツ切も可)で1人2点以内
なお、写真により特定の個人が判別できる場合、被写体となった個人の同意が必要です。
●賞
推選1人、特選1人、入選2人、佳作2人、尾張横須賀まつり賞1人、大田まつり賞1人

●申し込み

10月2日(月)から13日(金)までに住所、氏名、年齢、勤務先または学校名、電話番号、題名、撮影日時・場所を写真裏面に記入して、東海市観光協会(パスポートセンター隣・電話0562-32-5149)へ

なお、応募者全員に参加賞を差し上げます。入賞作品のネガは主催者に帰属します。

また、入賞作品は、11月15日(水)から28日(火)まで観光物産プラザで展示します。

◆尾張横須賀まつり賞・大田まつり賞

「尾張横須賀まつり賞」「大田まつり賞」の入賞作品は、30年度以降の各まつりポスターなどに使用させていただきます。

なお、賞状と副賞が、各保存会から贈られる予定です。

のぞいてみませんか 写真コンクール審査会

応募した方は、写真コンクールの審査会に参加できます。審査現場の見学、審査員の堀田季知史さんへの質問やアドバイスをもらえます。

●とき
10月17日(火)午前10時～

●ところ
商工センター

●申し込み

応募票の「審査会出席希望」にレ点をご記入ください。なお、審査会への参加は原則本人のみです。詳しくは、申込先へ。

公立保育園募集人数（予定）

保育園名	0歳児 保育 実施園	3歳 未満	3歳 以上
一番畑	—	30人	20人
名和	○	15人	35人
名和東	—	25人	30人
渡内	○	35人	15人
平洲	—	25人	40人
木庭	○	20人	15人
みどり	○	20人	20人
明倫	—	15人	25人
富木島	○	20人	10人
東山	○	25人	25人
大田	○	30人	10人未満
高横須賀	—	35人	10人未満
横須賀	○	15人	15人
養父	○	30人	10人未満
加木屋	○	40人	10人未満
三ツ池	○	25人	10人
大堀	○	15人	15人
加木屋南	—	25人	35人

※募集人数は変更の可能性有り

私立保育施設募集人数（予定）

施設類型・保育施設名(所在地)	0歳児保育 実施園	3歳 未満	3歳 以上
小規模保育事業・memorytree 名和北保育園(名和町寝覚)	○	10人未満	—

※募集人数は変更の可能性有り

新設私立保育施設募集人数（予定）
[30年4月1日開所予定]

施設類型・保育施設名(所在地)	0歳児保育 実施園	3歳 未満	3歳 以上
幼保連携型認定こども園・さくらんぼの夢(名和町一枚畑)	○	45人	35人
保育園・エチュード新藤塚(仮称・ 富木島町新藤塚)	○	30人	—

※小規模保育事業2園開所予定（いずれも調整中）
※募集人数は変更の可能性有り



●とき
10月2日(月)・3日(火) 午前9時～午後3時

●ところ
公立18保育園

◆書類の配布

一斉入園書類の配布時にご案内します。

30年度4月から開所する4施設について、入所希望を30年度一斉入園申込から受け付けます。

なお、新施設について詳しくは、一斉入園書類の配布時にご案内します。

一斉入園受付

保育施設入園受付について、30年度から変更となる部分を中心に改めてご案内しますので、申し込みの際はご注意ください。

詳しくは、広報とうかい9月1日号をご覧ください。市役所幼児保育課(6階)へ。

随時受付

一斉入園の受付終了後も、児童の保護者が一斉入園の申請対象者の

職場復帰する方、市内に転入予定の方は一定の条件の下、申込を受け付けます。

◆申込の注意事項

現在妊娠中の方、育児休業から職場復帰する方、市内に転入予定の方は一定の条件の下、申込を受け付けます。

- ◆書類の受付
10月23日(月)～25日(水) 午前9時～午後3時
- ◆書類の配布
11月1日(水)からの月～金曜日(祝日を除く)。時間は午前9時～午後3時
- ◆ところ
公立18保育園
- ◆書類の受付
11月1日(水)からの月～金曜日(祝日を除く)。時間は午前8時30分～午後5時15分
- ◆ところ
幼児保育課

の条件を満たした場合は、随時受付により受け付けます。



大きな身体で少しうつむき加減で練り歩く、特徴的な姿の猩々が9月23日(土)・24日(日)に、名和町の上名和・北脇・南脇の3地区が合同で行う「船津神社大祭(猩々メッタ)」に登場します。

お祭では、さまざまな猩々が、バリン(先が割れた大竹)を持って、祭囃子とともに町内を練り歩きます。

猩々が持つバリンで頭を触れてもらうことで、徳と福を授かり、厄払いのご利益もあるといわれています。

そのほかの市内の神社などでも、各地域に根付いた猩々が伝えられています。

皆さんも一度足を運んでみてはいかがでしょうか。詳しくは、各社寺や、町内会・自治会へ。

- ◆書類の受付
10月23日(月)～25日(水) 午前9時～午後3時
- ◆ところ
市役所地下大会議室
- ◆申込の注意事項
現在妊娠中の方、育児休業から職場復帰する方、市内に転入予定の方は一定の条件の下、申込を受け付けます。
- ◆書類の受付
10月23日(月)～25日(水) 午前9時～午後3時
- ◆ところ
市役所地下大会議室
- ◆書類の配布
11月1日(水)からの月～金曜日(祝日を除く)。時間は午前9時～午後3時
- ◆ところ
公立18保育園
- ◆書類の受付
11月1日(水)からの月～金曜日(祝日を除く)。時間は午前8時30分～午後5時15分
- ◆ところ
幼児保育課



県内の山車保存団体で構成される愛知山車祭り保存協議会の総会に合わせて、山車についての研究会を開催します。

また、今回の講師で常滑市出身の著名な山車まつり写真家・デン真さんの写真展も開催します。

山車の魅力に触れることのできる機会です。

ぜひ、お越しください。

■研究会

- とき
9月30日(土) 午前10時45分～正午
- ところ
芸術劇場大ホール
- 対象者
どなたでも

■デン写真展

- とき
9月16日(土)～10月1日(日) 午前9時～午後10時
- ところ
芸術劇場アトスペース(2階)
- 内容
県内の山車まつりの写真展示

尾張横須賀まつり保存会大門組によるお囃子・からくり人形の実演、講演会「あいちの祭り」

●講師
写真家・デン真さん

●参加料
無料(事前申込不要)

30年度新小学1年生の保護者の方へ



就学时健康診断

30年度に新小学1年生となるお子さんに、入学までの保健上の必要な助言をするための健康診断を行います。対象の方には、通知文を郵送します。

●対象者

市内在住で、23年4月2日～24年4月1日に生まれたお子さん

●健康診断日

左の表のとおり

小学校名	とき
緑 陽	10月19日(木)
名 和	10月24日(火)
渡 内	10月25日(水)
平 洲	10月24日(火)
明 倫	10月19日(木)
富木島	10月26日(木)
船 島	10月26日(木)
大 田	10月18日(水)
横須賀	10月25日(水)
加木屋	10月26日(木)
三ツ池	10月25日(水)
加木屋南	10月24日(火)

近距離校への入学

なお、指定された日に受診できない場合やお子さんの状況により特別な配慮が必要な場合、通知書が届かない場合など、不明な点がある方は、教育委員会学校教育課(6階)へお問い合わせください。

30年度に小学校へ入学するお子さんは、現在の住所により決められる「指定校」へ入学することになります。ただし、「区域外就学」・「区域外

安心して就学できるように



市奨学金制度

地元の方からの寄付を原資として、教育を受ける子どもたちを支援する奨学金制度により、高等学校(中等教育学校の後期課程、高等専門学校を含む)へ進学する生徒を対象に奨学金を支給します。

●支給期間

30年4月から進学する高等学校の正規の修業期間を終えるまで

●奨学金額

1万円(月額)

●対象者

- 次の①～④すべてに該当する方
- ①市内の中学校を卒業し、30年4月に高等学校に進学する方
- ②高等学校に進学後、市内に住所を有する方
- ③成績良好な方
- ④経済的理由により就学が困難な方

●定員

30人

なお、申込方法及び詳細は12月頃、各中学校をおしとお知らせします。

私立高校などの授業料補助

私立高校などへ通学する生徒の保護者を対象に、授業料を補助します。

●対象者

- 次の①～③すべてに該当する方
- ①10月2日現在、私立高校(全日制・定時制に限る)、中等教育学校(後期課程の全日制・定時制に限る)、高等専門学校、専修学校(高専課程に限る)のいずれかに在籍していること
- ②10月2日現在、生徒または保護者のどちらかが市内に住んでいること
- ③補助金の申請時、生徒及びその保護者に市税の未納がないこと

●補助金額

1万円以内(年額)

●申し込み

10月2日(月)から31日(火)までに申請書兼補助金請求書(規定用紙)を教育委員会学校教育課(6階)へ。規定用紙は申込先で配布するほか市ホームページからもダウンロードして使用できます。いずれも詳しくは、学校教育課へ。

市議会だより

8月に行われた議会関係の主な会議など

- 5日…総務消防委員会行政視察＝第62回愛知県消防操法大会を視察
- 8日…埼玉県所沢市議会視察来所＝太田川駅周辺地区における土地区画整理事業及び市街地再開発事業についての調査
- 10日…愛知県日進市議会視察来庁＝東海市放課後子ども総合プランについての調査
- 11日…香川県丸亀市議会視察来所＝東海市芸術劇場についての調査
- 22日…議会運営委員会＝第3回市議会定例会の運営などについて協議

ご協力ください 就業構造基本調査

総務省統計局では、10月1日現在で就業構造基本調査を実施します。

調査対象は、統計理論に基づき無作為に選ばれた全国の約52万世帯で、その世帯にふだん住んでいる15歳以上の世帯員約108万人です。

調査の対象となる世帯には、9月中旬にはがきを郵送します。

調査の対象となった場合は、9月下旬以降に調査員がご自宅を訪問し、調査票の記入のお願いに伺いますので、ご協力をお願いします。

なお、今回からインターネットでの回答も始まりますので、ぜひ、ご利用ください。

●調査対象地域

大田町、名和町、荒尾町、富貴ノ台、富木島町、加木屋町、中ノ池、横須賀町の指定地域
詳しくは、市役所情報課(3階)へ。

通学の許可基準」に該当した場合は、実情に合わせて自宅から最も近い「近距離校」を希望することもできます。

なお、近距離校を希望される場合は、区域外通学の申請の手続きが必要で

左の表の受入可能児童数一覧表による各小学校の受入可能児童数を超えた場合は、抽選を実施します。

その抽選にもれて、近距離校に入学することができない場合には、指定校に入学することになります。

また、近距離校に兄弟がいる場合は、受入可能児童数に関わらず、申請期間中に区域外通学の申請をすれば、近距離校へ通うことができます。

●申し込み

9月12日(火)から27日(水)までに区域外通学許可申請書(規定用紙)に必要事項を記入し印鑑を持参して、学校教育課へ。規定用紙は申込先で配布します

なお、自宅から指定校まで自宅から近距離校までの通学路の正確な距離を把握し、そのことがわかる地図を持参してください。

また、お子さんの心身に障害がある場合や住所を変更する予定がある場合など、「区域外就学」・「区域外通学の許可基準」の範囲内で区域外の学校へ通学できる場合がありますので、申込先へお問い合わせください。

いずれも詳しくは、対象となるご家庭宛てに郵送する通知書をご覧ください。詳しくは、学校教育課へ。

受入可能児童数

小学校名	受入可能児童数
緑 陽	14人
名 和	13人
渡 内	14人
平 洲	4人
明 倫	26人
富木島	19人
船 島	17人
大 田	22人
横須賀	37人
加木屋	20人
三ツ池	18人
加木屋南	12人

No	制度名称	制度概要		補助対象 補助額	申し込み
		対象者			
5	非木造住宅耐震改修工事費補助	昭和56年5月31日以前の旧耐震基準で建てられた非木造住宅（特殊な構造を除く）の改修を行う方に補助金を交付 ※建築住宅課への事前相談が必要	耐震改修に係る工事、設計・工事監理及び附帯工事に要する費用	戸建住宅は最大120万円、戸建住宅以外は最大90万円×戸数	12月15日(金)までに事前相談書を建築住宅課へ。予算額の範囲内で先着順に受け付けます
		市税の滞納がなく、耐震改修工事が30年3月15日(木)までに完了できる方で、耐震診断の判定値がIs値(構造耐震指数)が0.6未満またはq値(保有水平耐力)が1.0未満と診断された住宅をIs値が0.6以上かつq値が1.0以上に補強される方			
6	耐震シェルター等整備費補助	耐震シェルターまたは防災ベッドの購入、運搬及び設置などを行う方に補助金を交付	公的機関により評価を受けた耐震シェルターまたは防災ベッドと市長が認めるものの購入、運搬及び設置、申請書作成などに要する費用	30年1月31日(水)までに建築住宅課へ。予算額の範囲内で先着順に受け付けます	
		市税の滞納がなく、耐震シェルターなどの整備が30年3月15日(木)までに完了できる方で、次の①と②を満たす住宅に対して整備される方 ① 昭和56年5月31日以前の旧耐震基準で建てられた木造住宅(在来軸組構法及び伝統構法)であること ② 市が実施した耐震診断で判定値1.0未満と診断された住宅であること	補助対象費用に2分の1を乗じた額で、最大40万円。ただし、対象者の属する世帯の構成員に次の①～④のいずれかに該当する方がいる場合の補助額は補助費用の1分の1の額で、最大40万円 ① 世帯の構成員が、すべて65歳以上の方 ② 身体障害者福祉法に規定する身体障害者手帳の交付を受けた方 ③ 介護保険法に規定する要介護認定を受けた方 ④ ②または③に準ずると認められる方		
7	住宅浸水対策改修工事補助	大雨による浸水被害を防ぐため、改修を行う方に補助金を交付	住宅の基礎を30cm以上かさ上げする工事で、これと併せて曳家・揚家工事をする場合または30cm以上の盛土工事(盛土部分の擁壁工事を含む)の費用 ※改修・改築工事が対象で新築は対象外	建築住宅課へ。予算額の範囲内で先着順に受け付けます	30年1月31日(水)までに建築住宅課へ。予算額の範囲内で先着順に受け付けます
		市税の滞納がなく、市内の浸水区域内に居住している住宅を改修される方で、工事が30年3月30日(金)までに完了できる方(一部浸水対策整備計画で早い時期に整備ができる地区を除く)	補助対象工事(5万円以上が対象)に2分の1を乗じた額で、最大300万円		
8	家具転倒防止対策補助	地震災害時における家具の転倒を防止するため、家具転倒防止器具を購入し、取り付けの方に、補助金を交付	家具転倒防止器具の購入費及び家具転倒防止器具の取付けを大工などの業者に依頼する場合、その取付けに要する費用	補助金交付申請書兼請求書、実績報告書、市税完納証明書、支出内訳のわかる書類、設置前及び設置後の写真を防災危機管理課へ	12月28日(木)までに建築住宅課へ。予算額の範囲内で先着順に受け付けます
		次の①～④すべてに該当する方 ① 世帯主に限る ② 市内に住所を有し、市税を滞納していない方 ③ 4月1日～30年3月30日(金)までに家具転倒防止器具を購入し、自ら居住する住宅内において当該器具の取付けを行なった方 ④ 29年度内に、一度も家具転倒防止対策の補助を受けていない方	補助対象経費の2分の1に相当する額(1,000円未満は切り捨て・限度額1万円)		

※2・3及び6の補助金を受ける場合には、市が実施する木造住宅の無料耐震診断を受ける必要がありますので、ご注意ください。

防災・減災にご活用ください

各種災害対策補助制度

市では、皆さんの住宅を災害に強いものにするために、さまざまな制度を設けています。

詳しくは、1～7は市役所建築住宅課(4階)、8は市役所防災危機管理課(2階)へ。

なお、今回、ご紹介する災害対策補助制度のほかにも、大雨による浸水被害を防ぐための補助制度「雨水貯留浸透施設設置費補助金〔担当課：市役所下水道課(5階)〕」や、ひとり暮らしの65歳以上の方、または、高齢者あんしん見守り登録をされている方の寝室にある家具の転倒防止対策を無料で行う「家具転倒防止対策事業(担当課：しあわせ村高齢者支援課)」がありますので、ぜひ、ご利用ください。

No	制度名称	制度概要		補助対象 補助額	申し込み
		対象者			
1	木造住宅の無料耐震診断	自己が所有する木造住宅(在来軸組構法及び伝統構法)を無料で耐震診断 ※耐震改修などの補助を受けるために必要となるため、早めの申し込みが必要		—	30年1月31日(水)までに耐震診断申込書に必要事項を記入して、建築住宅課へ。郵送(〒476-8601住所不要)でも受け付けます。なお、日程調整の上、後日、診断員を派遣します
		市税の滞納がなく、市内で昭和56年5月31日以前の旧耐震基準で建てられた木造住宅(在来軸組構法及び伝統構法)の所有者		—	
2	木造住宅耐震改修工事費補助	昭和56年5月31日以前の旧耐震基準で建てられた木造住宅の改修を行う方に補助金を交付	耐震改修に係る工事、設計・工事監理及び附帯工事に要する費用	補助対象費用(5万円以上が対象)に対して最大120万円	30年1月31日(水)までに建築住宅課へ。予算額の範囲内で先着順に受け付けます
		市税の滞納がなく、耐震改修工事が30年3月15日(木)までに完了できる方で、市が実施した耐震診断で判定値が1.0未満と診断された住宅を、判定値1.0以上かつ判定値に0.3を加算した数値以上に補強される方			
3	木造住宅段階的耐震改修工事費補助	木造住宅耐震改修工事を一段目と二段目の2段階に分けて行う工事に対して補助金を交付	一段目は判定値0.7以上1.0未満となる耐震改修に係る工事及び設計に要する費用。二段目は一段目補助を受けた住宅で判定値1.0以上となる耐震改修に係る工事及び工事監理に要する費用		30年1月31日(水)までに建築住宅課へ。予算額の範囲内で先着順に受け付けます
		市税の滞納がなく、段階的耐震改修工事が30年3月15日(木)までに完了できる方で、市が実施した耐震診断で判定値0.4以下と診断された住宅を所有されている方	一段目、二段目ともに最大60万円		
4	非木造住宅耐震診断費補助	非木造住宅(特殊な構造を除く)の耐震診断を行う方に補助金を交付		—	12月28日(木)までに建築住宅課へ。予算額の範囲内で先着順に受け付けます
		市税の滞納がなく、耐震診断が30年3月15日(木)までに完了できる方で、次の①と②を満たす耐震診断を行う方 ① 昭和56年5月31日以前の旧耐震基準で建てられた自己が所有する非木造住宅(特殊な構造を除く)に対して行われるものであること ② 建築物の耐震診断及び耐震改修の促進を図るための基本的な方針に基づいた診断であること	補助対象費用の3分の2の額で、戸建住宅は最大8万9,000円、戸建住宅以外は最大400万円		



こんなときは届け出が必要です



国民健康保険

下の表にあてはまるときは、資格異動後14日以内に届け出が必要です。届け出をしなかったり、遅れたりすると、国民健康保険税をさかのぼって納める必要や、医療費を国民健康保険で負担できなくなります。届け出には、下の表の届け出に必要なもののほかに、「本人確認できるもの」「マイナンバーが確認できるもの（マイナンバーカードや通知カードなど）」と、「子ども医療」「母子家庭等医療」「心身障害者医療」などの受給者証もお持ちください。

こんなとき		届け出に必要なもの
国保に入る	転入してきた	転出証明書、在留カードなど
	職場の健康保険をやめた（退職した、扶養から外れた）	職場の健康保険をやめた（外れた）証明書、年金証書、印鑑
	子どもが生まれた	保険証、印鑑
国保をやめる	転出する	保険証、高齢受給者証
	職場の健康保険に入った（就職した、扶養になった）	国保の保険証、職場の保険証または加入証明書、高齢受給者証
その他	加入者（被保険者）が死亡した	保険証、高齢受給者証、会葬礼状など喪主が確認できるもの、預金（貯金）通帳、印鑑
	住所・氏名・世帯主が変わった	保険証、高齢受給者証
	世帯の分離や合併をした	保険証、在学証明書または学生証
	修学のために、別に住所を定める	保険証、在学証明書または学生証
	保険証をなくしたり、汚れて使えなくなった	使えなくなった保険証

（注）保険証とは「国民健康保険被保険者証」、高齢受給者証とは70歳以上の方に交付する「国民健康保険高齢受給者証」です。年金証書は厚生年金などの老齢（退職）年金を受けている方で、加入期間が20年以上または40歳以降に10年以上ある方がお持ちください。

後期高齢者医療

下の表にあてはまるときは、届け出が必要です。届け出には、下の表の届け出に必要なもののほかに、「後期高齢者医療被保険者証」と「印鑑（朱肉を使うもの）」「マイナンバーが確認できるもの（マイナンバーカードや通知カードなど）」もお持ちください。本人以外が手続きする場合は、委任状が必要になることがあります。

こんなとき	届け出に必要なもの
転出する	預金（貯金）通帳
転入してきた	負担区分、被扶養者などの証明書（県外からの移転のみ）
住所・氏名・世帯主が変わった	預金（貯金）通帳
死亡したとき	葬祭を行なった方は、その事実を証明するもの（会葬礼状など）、喪主の預金（貯金）通帳
65歳から74歳までの一定の障害のある方で後期高齢者医療制度に加入する、ほかの医療制度に変わる	加入するとき…身体障害者手帳等（障害の程度が確認できるもの） 変わるとき…預金（貯金）通帳
65歳から74歳までの被保険者が一定の障害の状態に該当しなくなった	身体障害者手帳等（障害の程度が確認できるもの）、預金（貯金）通帳
高額療養費・高額介護合算療養費を受ける	支給申請のお知らせ、預金（貯金）通帳
やむを得ず保険証を持たずに診療を受けた	医療費領収書、診療明細証明書、預金（貯金）通帳
医師の指示でコルセットなどの補装具を作った	補装具の領収書、装具装着証明書、医師の証明書、預金（貯金）通帳
交通事故で保険証を使った	交通事故証明書
保険証をなくしたり、汚れて使えなくなった	使えなくなった保険証

なお、月初めは窓口が大変混雑します。届け出に必要なものを用意して、届け出期間・時間に余裕を持ってお越しください。

いずれも詳しくは、市役所国保課（1階）へ。

開設します 臨時休日納税相談・ 収納窓口

月曜日から金曜日に市役所へ連絡や来庁ができない方は、ご利用ください。

- とき
10月1日（日）午前9時～正午まで
- ところ
市役所収納課（1階）
- 対象税目
市県民税、固定資産税・都市計画税、軽自動車税、国民健康保険税
- 内容
・市税などの納付と相談
・口座振替手続
・国民健康保険証の更新
・社会保険加入に伴う国民健康保険資格喪失手続など
詳しくは、収納課へ。

お知らせください 優良従業員顕彰 対象者

市では、ほかの従業員の模範となる優良従業員を対象にした顕彰式を11月中旬に行います。

対象となる従業員の方をぜひ、お知らせください。

- 対象者
現在、市内の事業所に勤務し、特に優秀で他の模範となり、かつ後進の指導育成にも貢献がある、次のいずれかに該当する方。
① 特別表彰…同一事業所での継続または通算の勤務年数が男性は25年以上、女性は15年以上の方
② 一般表彰…同一事業所での継続または通算の勤務年数が男性は15年以上、女性は7年以上の方
- 申し込み
10月6日（金）までに市役所商工労政課（5階）へ
なお、事業所ごとに推せんできる人数に制限があります。
詳しくは、申込先へ。

市民大学「平成嚶鳴館」の29年度後期開講式を行います。開講式では、和太鼓「嚶鳴座」による記念演奏会を行います。また、開講式に合わせて、市民大学「平成嚶鳴館」の開学10周年を記念して4月に行われた「市民大学まつり」の写真展も行います。いずれも入場は無料で、申し込みは不要です。ぜひ、お越しください。



- ◆開講式
●とき
10月1日（日）午後1時～2時45分
●ところ
文化センター
●内容
開講式、記念演奏会、講座説明会
- ◆市民大学まつり写真展
●とき
9月29日（金）～10月1日（日）午前10時～午後4時（29日は午後1時～1日は午後3時まで）
●ところ
文化センター
いずれも詳しくは、火曜日から金曜日の午前10時から午後4時までに市民大学「平成嚶鳴館」（電話052-689-7375）へ。

敬老の日に先駆けて

8月29日(火)、多年にわたり市の進展に貢献してきた高齢者の方に感謝の気持ちを表すため、鈴木淳雄市長を始め市職員が、市内在住の100歳以上の方31人のうち17人の各家庭を訪問し、敬老金などを贈りました。

そのうちの1人、伊藤たま子さん(101歳・名和町)は、身の回りのことはなんでも自分でされるという元気な方です。

ご家族によると長寿の秘訣は、「20本ある自分の歯で、なんでもよく噛んで食べること」でした。

市長が、「いつまでもお元気でいてください」と話しかけると、「ありがとうございます」と笑顔で答えていました。

9月18日は敬老の日。日頃の感謝の気持ちを改めて伝えてみてはいかがでしょうか。

市長が100歳以上の高齢者を訪問



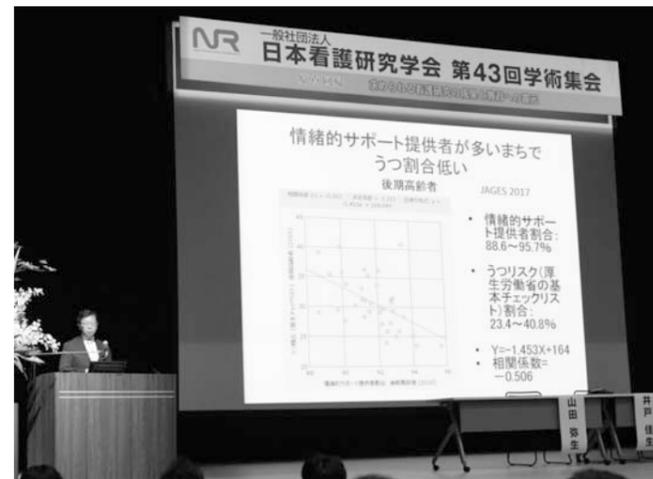
一番の楽しみは「4人のひ孫に会うこと」

健康に生きるために必要なこととは

8月29日(火)・30日(水)の2日間に渡り、市内数会場で「日本看護研究学会第43回学術集会」が開かれました。

30日に行われた市民フォーラムでは、「住むだけで健康になれる環境づくりの大切さ」について千葉大学・近藤克則さんが基調講演。続いて、知多半島発祥の3つの企業「カゴメ(株)」「(株) Mizkan Partners」「(株)坂角総本舗」から自社の考える「健康づくりにおける企業の役割と自社の行なっている健康づくりのための活動」についての講演がありました。

安井典子さん(56歳)は、「企業が、社会的使命を感じながら、真摯に製品開発を行なっていることを知ることができました」と感想を話してくれました。



心身共に健康なまちづくりのポイントについて講演

日本看護研究学会 第43回学術集会
市民フォーラム
江戸・明治からいきづくモノづくり・健康づくり

キッズ発明家たちの発明チャレンジ



うまく走らせることができるかな

8月20日(日)、第8回全国少年少女チャレンジ創造コンテスト地区大会が開かれ、小学3年生から6年生までの東海市少年少女発明クラブ員7チーム23人が出場しました。

参加者たちは、事前に制作した「からくりパフォーマンスカー」をリモコンで操作しながら、それぞれ決められたコースの走行やパフォーマンスを真剣な面持ちで披露しました。会場では「いいぞー」「がんばれ」という声援があちらこちらから聞こえ、大にぎわいでした。

優勝したEチームの高橋春翔くん(11歳・船島小6年)は、「宇宙をテーマに車を作りました。優勝できてとてもうれしいです」と笑顔で話してくれました。

第8回全国少年少女
チャレンジ創造コンテスト地区大会

世界陸上で見事5位に入賞

8月28日(月)、イギリスで行われた「第16回世界陸上競技選手権大会陸上競技(競歩)」に日本代表として出場し、5位に入賞した丸尾知司さん(25歳・愛知製鋼(株))が市役所を訪れました。

大会を自己新記録で完歩したことについて丸尾さんは、「皆さんのおかげで目標を達成できました」と話していました。また、2020年の東京オリンピックにける思いを、「精一杯トレーニングし、よい結果を残せるようにがんばります」と語っていました。

これからも丸尾さんを、そして本市にゆかりのあるスポーツ選手を応援していきましょう。



「応援のおかげでがんばれた」と話す丸尾さん

世界陸上競技選手権大会入賞報告会



地球温暖化防止に向けて…

28年度温室効果ガス 総排出量の算定結果



28年度の温室効果ガス総排出量が算定されましたので、公表します。

■市の取り組み

「地球温暖化対策の推進に関する法律」に基づき、28年8月に「第4次東海市庁内等環境保全率先行計画」を定めました。

この計画は、市が自ら行う事務や事業を対象とし、32年度までに、市が排出する二酸化炭素などの温室効果ガスの総排出量を、26年度の排出量から6%削減することを目標としています。

■市の総排出量は16,268トン

28年度の温室効果ガス総排出量は16,268トンで、26年度の20,150トンと比較して3,882トン(19.3%)の減少となりました。

なお、電気排出係数は毎年見直されるため、26年度の温室効果ガス排出量を28年度の電気排出係数を用いて再計算すると、19,403トンとなり、28年度は実質3,135トン(16.2%)の減少となります。

これは、年間をとおしての節電と清掃センターでのごみの処理量の減少が、温室効果ガスの削減に大きく関わっています。

市では、今後もエネルギー使用の削減に努め、より一層環境に配慮した事務・事業を進めていきます。

市民の皆さんも、事業所の皆さんも、ごみの減量や省エネなど、身近なことからご協力をお願いします。

詳しくは、市役所生活環境課(5階)へ。

農地の貸付・ 借受に関する事業

●農地の貸し手

農地をお持ちで、今後その農地を利用されないなど、農地の貸し付けを希望される方は市役所農務課(5階)またはJAあいち知多東海営農センター(電話0562-33-5603)へお問い合わせください

●農地の借り手

農地の借り受けを希望される農業従事者は、9月29日(金)までに農用地等借受申込書(規定用紙)に必要事項を記入して、農務課またはJAあいち知多東海営農センターへ

制度などについて詳しくは、農務課へ。

秋は日没時刻が日増しに早くなることから、運転手にとっては歩行者や自転車の動きが見えにくくなります。さらに、夕暮れどきから夜間にかけては交通量が多いこともあり、子どもや高齢者が交通事故に遭う危険性が高まります。1人ひとりが交通安全意識を高め、交通事故防止に努めましょう。

●取り組みの重点

・歩行中の子どもと高齢者及び高齢ドライバーの交通事故を防止しよう
・夕暮れどきと夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故をなくそう

秋は日没時刻が日増しに早くなることから、運転手にとっては歩行者や自転車の動きが見えにくくなります。さらに、夕暮れどきから夜間にかけては交通量が多いこともあり、子どもや高齢者が交通事故に遭う危険性が高まります。1人ひとりが交通安全意識を高め、交通事故防止に努めましょう。

9月21日～30日は 秋の全国交通安全運動



・後部座席を含めたすべての座席でシートベルトとチャイルドシートを正しく着用しよう
・飲酒運転を根絶しよう

9月24日～30日は 結核予防週間

「結核」は過去の病気ではなく、今もなお、重大な感染症です。28年に知多保健所管内で結核を発病した方は59人でした。

早期発見のため、結核健康診断などの検診で年1回の胸部レントゲン検査を受けましょう。

また、2週間以上せき・たんが続く場合は結核を疑い、医療機関を受診しましょう。

詳しくは、知多保健所(電話0562-32-6211)へ。



お知らせコーナー



公園PR書作品展

●とき 10月1日(日)から31日(火)までの午前8時30分～午後5時 ●ところ 大池公園管理事務所 ●内容 小・中学生から募集した書道作品の中から、大賞・特選・入選作品の展示

詳しくは、東海市施設管理協会(大池公園管理事務所内) 電話052-603-4155へ。

嚶鳴サロンコンサート
新井康之トーク&コンサート

名古屋フィルハーモニー交響楽団のチェロ奏者・新井康之さんを迎えて、演奏とお話



を楽しみませんか。
人の声に近いといわれる温かいチェロの音色と、ここでしか聴けないお話にもご期待ください。

●とき 10月15日(日)午後4時～ ●ところ 芸術劇場嚶鳴広場(2階) ●出演 新井康之(チェロ)、天野初菜(ピアノ) ●入場料 無料 ●申し込み 不要

なお、当日は電子ピアノを使用します。

詳しくは、芸術劇場ホームページをご覧ください。芸術劇場文化芸術課(3階)へ。

芸能一部 民謡おどりの集い

●とき 10月8日(日)午前10時30分～午後2時(開場は10時) ●ところ 文化センター ●内容 民踊(おどりと民謡(唄・三味線)、銭太



鼓、加盟20団体の練習成果の発表 ●入場料 無料

詳しくは、東海市文化協会(文化センター内)電話0562-33-8530へ。

男女の出会い 楽しい交流ゲームで コミュニケーション力UP



独身の男女でレクリエーションゲームを行います。
楽しい雰囲気の中で参加者同士の交流を深めませんか。

●とき 10月21日(土)午後1時30分～4時(受付は1時15分～) ●ところ 市民活

動センター ●対象者 市及び市近隣に在住・在勤の20、40代の独身男女 ●内容 レクリエーションゲーム・交流会 ●定員 男女各10人(応募者多数の場合は抽選)

●講師 インストラクター・大須賀達子さん ●参加料 100円(飲み物代) ●申し込み 9月15日(金)から30日(土)までに結婚応援センターへ。電話でも受け付けます

詳しくは、申込先へ。

農業センターだより



■生産物販売

●販売品目・期間 柿：毎週土・日曜日(9月下旬から販売予定。時間は午前9時～午後5時)

販売数に限りがありますので、お早めにお越しください。

食材の寺小屋

今回は魚の魅力伝える「魚の伝道師」としてメディアなどで活躍する上田勝彦さんをお招きします。

●とき 10月2日(月) 正午～午後2時15分 ●ところ 芸術劇場多目的ホール ●内容 講話「魚と食卓を身近にする」料理はレシピでなくシステムで！講話に合わせた

中央図書館だより

■お話友の会

●とき 9月17日(日)、23日(土)、24日(日)。時間は午後2時30分～3時 ●対象者 幼児・小学校低学年 ●名作映画会

■ひよこの会

●とき 9月15日(金) 午前11時～11時20分 ●対象者 乳幼児 ●内容 読み聞かせ、わらべうた、手遊びなど

■休館のお知らせ

図書館資料の特別整理のため、9月25日(月)から10月2日(月)まで休館します。休館中の資料の返却は玄関横の返却ポストをご利用ください(返却受付は10月3日(火)になります)。



第3回みんなの広場「防災にいかそう地域の連携」



防災月間にちなみ、「防災」をテーマに、希薄になりつつある地域連携のあり方やその必要性について、ゲストスピーカーと一緒に考えませんか。

●とき 9月27日(水) 午後1時30分～3時 ●ところ 市民活動センター ●対象者 市内在住・在学・在勤者 ●内容 ゲストスピーカーの

話を聞き、自分たちの活動が地域と繋がりながら協働できることなどについての意見交換 ●定員 25人程度(先着順) ●ゲストスピーカー アレルギー支援の会・にこにこ・深谷里枝さん、東海オーストメイトの会・星 梅次郎さん ●参加料 無料 ●申し込み 9月24日(日)までに市民活動センターへ。FAX (0562-3218180)または電話、メール(アドレス Shimin-c@fuga.ocn.ne.jp)でも受け付けます

詳しくは、申込先へ。

音訳ボランティア養成講座

視覚障害者への理解を深め、音訳の基礎について学び、音訳ボランティアとして活動する方を養成することを目的に開催します。

●とき 10月10日から11月14日までの毎週火曜日で全6回。時間は午前10時～正午 ●ところ しあわせ村保健福祉センター ●対象者 市内



救命講習会

在住・在勤・在学者を優先 ●定員 15人(先着順) ●参加料 無料 ●申し込み 9月27日(水)までに社会福祉協議会(電話05621668911605)へ

詳しくは、申込先へ。

●とき 10月15日(日) 午前9時～正午 ●ところ 地域防災センター ●対象者 市内在住・在勤・在学者(中学生以下は保護者同伴) ●定員 30人(先着順) ●参加料 無料 ●申し込み 9月15日(金)から10月1日(日)までに消防署警防課または消防署南・北出張所へ。申込用紙は、市ホームページからもダウンロードして使用できます

詳しくは、申込先へ。

文化体験講座

「初めての短歌」



短歌を基礎から学び、楽しく歌づくりを体験してみませんか。

●とき 11月2日から12月14日までの木曜日(11月9日、23日を除く)で全5回。時間は午前10時～11時30分 ●ところ 上野公民館 ●定員 10人(先着順) ●講師 東海市文化協会顧問・佐野美恵さん ●持ち物 筆記用具 ●参加料 千円(全5回) ●申し込み 10月20日(金)までに東海市文化協会(文化センター内) 電話・FAX共通056213318530へ

詳しくは、申込先へ。



女性のためのYOGA教室

①自分を癒す火曜日

●とき 10月10日から11月21日



②自分を癒す水曜日

●とき 10月11日から11月22日までの水曜日で全5回(10月18日・11月1日を除く)。時間は午後7時～8時30分

◎共通

●ところ 市民体育館 ●対象者 16歳以上の女性で市内在住・在勤・在学者 ●内容 優しいヨガとデトックス足もみで心身共に健やかに(最終回はハーブティー付き) ●定員 各35人(先着順) ●講師 水谷祐子さん ●参加料 各5千円 ●申し込み 9月15日(金)から①は10月3日(火)まで、②は10月4日(水)までの午前9時30分から午後8時まで(10月2日(月)を除く)に印鑑と参加料

フィジカルコーデイネーション教室

を持参して、市民体育館へ 詳しくは、申込先へ。

●とき 10月17日から12月5日までの火曜日で全6回(10月31日・11月7日を除く)。時間は①部：午後6時30分～7時30分 ②部：午後7時45分～8時45分 ●ところ 市民体育館 ●対象者 ①部：市内在住・在学の小学生 ②部：市内在住・在学の小学4～6年生 ●内容 英語を交えたヨーロッパのコーデイネーショントレーニング(意識を持って運動すること、低反発ボールを使った身体づくり) ●定員 各20人(先着順) ●参加料 各5千円 ●申し込み 9月15日(金)から10月10日(火)の午前9時30分から午後8時まで(10月2日(月)を除く)に印鑑と参加料を持参して、市民体育館へ

詳しくは、申込先へ。

フリーマーケット in よこすか 元浜なぎさコンサート 毎月第4日曜日元浜公園で開催

家庭での不用品などを楽しく売買するフリーマーケットとアマチュアバンドによる野外コンサートを開催します。

なお、会場へは公共交通機関をご利用ください。

●とき 9月24日(日)午前10時～午後3時(コンサートは午前10時～午後零時30分) 荒天中止 ●ところ 元浜公園 ●出店料 市内在住で家庭の不用品を販売する方は、1,500円(それ以外の出店料は、申込先へお問い合わせください) ●申し込み 中部フリーマーケット連盟(電話052-789-1717)へ

■出演グループ・実行委員を募集

元浜なぎさコンサートに出演するグループを募集しています。ロックやフォーク、三味線、和太鼓、ダンスなどどんなジャンルでも結構です。

また、コンサートの運営に興味のある方は、実行委員をやってみませんか。

●今後の開催予定 11月までの毎月第4日曜日 ●出演料 無料 ●申し込み 東海市施設管理協会(大池公園管理事務所内・電話052-603-4155)へ 詳しくは、元浜なぎさコンサートホームページをご覧ください

第9回シニア健康スポーツフェスティバル

シニアの健康づくりや生きがいづくりを目的に、各種スポーツ大会を行います。市内在住・在勤のシニアであればどなたでも参加できますので、ぜひ、お申し込みください。

種目	とき	ところ	参加料	問い合わせ先
		対象者	申込締切	
ゲートボール	10月11日(水) 午前8時30分～ [予備日:10月13日(金)]	元浜公園 ゲートボール場	300円/人	ゲートボール協会・岩崎 (電話052-604-7723)
		60歳以上	10月4日(水)	
ソフトテニス	10月15日(日) 午前8時45分～ [予備日:10月22日(日)]	加木屋運動公園 テニスコート	500円/人	ソフトテニス連盟・百瀬 (電話0562-32-3633)
		60歳以上	10月11日(水)	
硬式テニス	10月18日(水) 午前9時～ [予備日:10月19日(木)]	加木屋運動公園 テニスコート	1,000円/人 (昼食代を含む)	テニス部・早川 (電話052-604-0971)
		ダブルス(男性…65歳以上、女性…60歳以上)	10月12日(木)	
とうちゃんソフトボール	10月22日(日) 午前8時～ [予備日:10月29日(日)]	新宝緑地運動公園	200円/人	とうちゃんソフトボール 連絡協議会・竹田 (電話052-603-5836)
		55歳以上	10月6日(金)	
卓球	10月22日(日) 午前9時15分～	市民体育館	300円/人 [会員以外は600円/人(昼食代を含む)]	卓球部・岡田 (電話052-601-7547)
		ダブルス(男性…60歳以上、女性…55歳以上)	10月7日(土)	
グラウンド・ゴルフ	11月12日(日) 午前8時～ [予備日:11月19日(日)]	大池公園多目的広場	500円/人	グラウンド・ゴルフ協会・加藤 (電話0562-32-3854)
		55歳以上	10月15日(日)	

※申し込みはいずれもスポーツクラブ東海事務局(定休日:毎週月曜日)へ。
硬式テニスは加木屋テニスコート管理事務所(電話0562-35-0678)でも受け付けます。

観覧しませんか

トップアスリートによる剣道講習会

- とき 10月28日(土)午後1時～4時30分
 - ところ 市民体育館
 - 内容 全日本剣道選手権など全国大会で優勝経験を持つ、教士七段の近本 巧先生を指導者として迎える剣道講習会
 - 入場料 無料
- 詳しくは、スポーツクラブ東海剣道部・安部さん(電話090-1834-0032)へ。

スポーツクラブ東海 大会・教室のご案内

申し込み・問い合わせは、
スポーツクラブ東海事務局へ。

競技部門

大会名	とき	対象者	参加料	申し込み
	ところ			
後期市民 ソフトテニス 大会	10月15日(日) 午前8時45分～ [予備日:10月22日(日)]	小学生以上(中学生を除く)の 市内在住・在勤・在学・在クラブ者	ソフトテニス連盟登録者…500円/人、未登録者…1,000円/人、高校生…300円/人、小学生…無料	10月11日(水)まで
	加木屋運動公園 テニスコート	①一般男子の部A級 ②一般男子の部B級 ③一般女子の部A級 ④一般女子の部B級 ⑤シニアの部 ⑥ジュニアの部 [①③は経験者、②④は初心者から県大会出場経験のない方、⑤は男子60歳以上・女子50歳以上(男女混合も可) ⑥は小学生以下]	ソフトテニス連盟・百瀬 (電話0562-32-3633)	
東海ロータリー クラブ旗 少年剣道大会	10月28日(土) 午前9時30分～	市内在住の小・中学生	無料	10月10日(火)まで
	市民体育館	①小学生低学年の部(4年生以下) ②小学生高学年の部(5年生以上) ③中学生男子の部 ④中学生女子の部 (①～③は1チーム選手5人 ④は1チーム選手3人)	剣道部・小島 (電話090-1862-8441)	

振興部門

教室名	とき	対象者	内容	参加料	申し込み(先着順)
	ところ				
親子ふれあい教室 ～はじめてのおともだちづくり～	10月12日から11月16日までの木曜日で全5回(11月2日を除く) 午前10時～11時	市内在住の未就園児とその保護者	かけっこなどの自由遊びや体操をとおして、おともだちづくり、基礎体力づくりをする	3,000円	9月21日(木)～10月5日(木)
	市民体育館	25家族			
小学生 ナイターサッカー スクール	10月から2月までの第2土曜日で全5回(12月は第4土曜日) 午後6時30分～8時30分(雨天中止・予備日は第4土曜日、12月は予備日なし)	市内在住・在学の小学4～6年生	競技力の向上と基本技術の習得を図る	2,000円	9月19日(火)～10月3日(火)
	富木島中学校	100人			
バドミントン スクール ～初歩からのバドミントン～	10月21日から12月16日までの土曜日で全6回(11月4日、12月2日・9日を除く) 午後6時30分～8時	小学4年生以上の市内在住・在勤・在学者	各種ストロークやショットの打ち方など基礎から幅広く学ぶ	3,000円	9月23日(土)～10月7日(土)
	市民体育館	30人			

※スポーツクラブ東海への会員登録が必要です(市内在住・在勤・在学者、年額500円)。申し込みは火曜日から日曜日の午前9時から午後5時までにスポーツクラブ東海へ(電話不可)。参加者が少ないときは、教室を開催しない場合があります。

自衛官採用説明会

採用種目	受験資格
防衛医科大学校 医学科学生	18歳以上21歳未満【いずれも高卒または高専3年次修了者(見込みを含む)】
防衛医科大学校 看護学科学学生	
防衛大学校学生	
一般曹候補生	18歳以上27歳未満
自衛官候補生	

※受験資格(年齢)は30年4月1日現在

●とき 9月27日(水) 午後5時～7時 ●ところ 自衛隊愛知地方協力本部半田地域事務所(半田市) ●採用種目など 左の表のとおり

詳しくは、自衛隊愛知地方協力本部半田地域事務所(電話0569-21-0004)へ。



自衛官採用説明会

体操教室

① 木曜体操教室

●とき 10月19日から12月7日までの木曜日で全6回(11月2日・23日を除く)。時間は午後5時～6時 ●対象者 市内在住・在学の小学1～3年生

② 金曜体操教室

●とき 10月20日から12月1日までの金曜日で全6回(11月3日を除く)。時間は午後5時～6時 ●対象者 市内在住・在学の小学生

●共通

●ところ 市民体育館 ●内容 鉄棒、マット、とび箱などの学校体操やボール、なわとびなど ●定員 各40人(いずれも先着順) ●参加料 各6千円 ●申し込み 9月15日(金)から①は10月12日(木)まで、②は10月13日(金)までの午前9時30分から午後8時まで(10月2日(月)を除く)に印鑑と参加料を持参



中学生
ソフトテニス教室

●とき 10月20日から11月24日までの毎週金曜日で全6回。時間は午後7時～9時(予備日は12月1日・8日) ●ところ 加木屋運動公園テニスコート ●対象者 市内在住・在学者 ●定員 30人(先着順) ●参加料 2千円(傷害保険料を含む) ●持ち物 ソフトテニス用ラケット、シューズ、タオル、水筒など

●申し込み 9月18日(月)から保護者が印鑑と参加料を持参して、東海市施設管理協会(大池公園管理事務所内・電話052-603-4155)へ

詳しくは、申込先へ。



市教育委員会
第9回定例会

●とき 9月22日(金) 午前9時30分～ ●ところ 市役所603会議室(6階)

保健なんでも相談

身体の心配ごと、健診の結果、栄養、禁煙などについて、専門のスタッフが相談に応じます。

●とき 10月2日(月) 午後1時～4時(受付は3時まで)

●ところ しあわせ村保健福祉センター ●対象者 健康などに関する心配・疑問のある方 ●定員 15人(先着順) ●持ち物 健診結果(お持ちの方のみ) ●申し込み 9月29日(金)までに、しあわせ村健康推進課へ

月29日(金)までに、しあわせ村健康推進課へ

消費税軽減税率制度等
説明会

31年10月1日から、消費税の税率が8%から10%へ引き上げられ、税率引上げと同時に、消費税の軽減税率制度が実施されます。

軽減税率制度の概要や支援制度などをテーマとして説明会を開催します。

●とき 10月12日(木) 午前10時～11時30分 ●ところ 市役所地下大会議室 ●対象者 事業者

電話の場合は、自動音声案内に従って、「2」を選択してください。

詳しくは、半田税務署(電話0569-21-3141)へ。

保育園就職相談会

保育士資格はあるものの経験がなく不安な方、ブランク

が長い方、保育士資格はないが保育の仕事に興味をお持ちの方の相談を受け付けます。

●とき・ところ ①9月26日(火) 午前10時～午後3時 市役所302会議室(3階) ②9月28日(木) 午前10時～午後3時 市役所301会議室(3階)

●対象者 保育士資格をお持ちの方及び保育士資格はないが、保育園での仕事に興味をお持ちの方 ●参加料 無料 ●申し込み 不要

詳しくは、市役所幼児保育課(6階)へ。

まちづくり
協働推進事業
地域ねご活動説明会

飼い主のいない猫を増やさないようにするための活動に関する説明会を開催します。

困っている方や、関心のある方は、ぜひ、ご参加ください。

●とき 9月22日(金) 午後2時～ ●ところ 富田公民館

詳しくは、市役所生活環境課(5階)へ。

知多都市計画地区計画の案



縦覧します



① 知多都市計画
地区計画の案

●対象地区 加木屋北部地区(図①)：加木屋町堀・内堀・腹太・石田・白拍子・樋・木之下・畑尻・六反田・夕霞松・辻ヶ花・円畑・唐畑の各一部

③ 知多都市計画
生産緑地地区の
変更案

●対象区域 名和町五番割・大根・関東山・奇山・池東・

② 知多都市計画
用途地域の変更案

●対象区域 加木屋町堀内堀・腹太・石田・白拍子・樋・木之下・畑尻・六反田・夕霞松・辻ヶ花・円畑・唐畑・栗見坂平子・三ツ池の各一部及び富木島町南広の一部

④ 知多都市計画
風致地区の変更案

●変更地区 荒尾町仏供田の一部

⑤ 知多都市計画
公園の変更案

●変更内容 二本木公園(荒尾町二本木内)の追加

●共通

●縦覧期間 9月21日(木)～10月5日(木)【土日曜日を除く】午前8時30分～午後5時15分 ●縦覧場所 ①市役所都市整備課(4階) ②市役所花と緑の推進課(4階)

なお、いずれの案についても、意見をお持ちの方は、10

募集します

保育園臨時職員
(加配調理員)



●採用予定日 10月1日(日)

●採用予定人数 1人 ●仕事内容 保育園給食の調理・業務 ●勤務時間 月曜日から金曜日の午前8時30分～正午(うち1日のみ午前8時30分～午後2時(1時間休憩))

●勤務場所 市内保育園

●賃金 90円(時給) ●申し込み 市役所幼児保育課(6階)へ。申込時に簡単な面接を行います

なお、調理師免許などは必須ではありません。

詳しくは、申込先へ。

9月15日～30日

市の事故・災害状況

Table with accident statistics: 交通事故 (7月), 火災 (8月), 救急 (8月). Includes counts for deaths, injuries, buildings, vehicles, and emergency cases.

Calendar grid for September 15-30. Includes dates, days of the week, and event descriptions such as '家庭の日', '敬老の日', '秋分の日', and '大田まつり'.

Sports guide table listing activities like バドミントン, 卓球, ソフトテニス, 硬式テニス, and 弓道 with their respective times and locations.

Main public facilities phone numbers table. Lists various city services like 青少年センター, 市民体育館, 上野公民館, etc., with their phone numbers.

●聴覚障害のある方のため、市役所では毎週月～水・金曜日の午前9時から正午までと午後1時から3時30分まで手話通訳者を配置しています。市役所での手続きやお問い合わせなどのときにご利用ください。

INFORMATION

公立西知多総合病院 正規職員 (事務幹部職・任期付)

事務部門の幹部職員として、積極的な経営改善に取り組みたい方々を募集します。職種、事務幹部職(任期付職員) ●採用予定日 30年4月1日(日) ●採用予定人数 若干名 ●応募資格 昭和42年4月2日以降に生まれ、200床以上の病院または民間企業や法人での正規職員または正社員として勤務し、経営など管理部門で、次のいずれかに該当する経験がある方 ●課長級以上として3年以上ある方 ●係長級以上として5年以上ある方 ●1次試験日 11月下旬(別に2次試験有り) ●試験会場 公立西知多総合病院 ●試験内容 面接、適性検査 ●申し込み 11月10日(金)まで(土・日曜日、祝日を除く)に試験申込書(規定用紙、最終学校卒業証明書または卒業証書の写し、小論文(テーマ:あなたが当院に貢献でき

東海秋まつり2017 消費者広場 フリーマーケットの出店者

つき 11月4日(土)・5日(日)午前10時～午後4時 ●ところ 勤労センター駐車場 ●対象者 市内在住・在勤の個人またはグループ ●出店数 各25店(応募者多数の場合は抽選) ●参加料 無料 ●申し込み 官製はがきに「消費者広場フリーマーケット」、郵便番号、住所、氏名、電話番号、希望日(はがき1通につき1日だけ申込み可)を記入して、10月2日(月・必着)までに市役所商工労働課(〒476-8601住所不要)へ。結果は10月中旬にお知らせします。なお、リサイクルを目的に開催するため、出品は家庭の用品に限りません。また、飲食物、コピー商品、動物、薬品などは販売できません。詳しくは、申込先へ。

お礼

次の方からご寄付いただきました。厚くお礼申し上げます。 ●東海市肢体不自由児者父母の会からあすなろ学園へブレイブロック1セット、ファミリールーム2帳、キッズハンキングチェアヨキ12色1台、ボオヤージュ1台(約20万円相当) ●合同会社あひるとひよこ様からあすなろ学園へ安全ハンガー壁掛け2点、ふわふわ水とーるマット3点、キュートパーキー白1点、手作り玩具2点など10点(10万円相当)

CATV 地上波デジタル 12ch ハロー!とうかい 東海市 9月30日まで 高齢者の交通事故を防ぐために 【番組紹介】 最近、高齢者が関係した交通事故が特に注目されています。今回は、運転免許証自主返納事業を中心に、高齢者が交通事故に巻き込まれないための取り組みを紹介します。東海市の番組のDVDは、市役所情報課(3階)でお貸しします。最新の2回分は中央図書館でもお貸ししています。詳しくは、情報課へ。